

照明灯

亡くなって1カ月ほどになる俳人の金子兜太さんが「ねばならない」から自由になれ」と題し、17首の青春2018（神奈川県文学振興財団刊）に寄せている。〈高校生にはルールなんかない〉自由には書けいいのだ。若者が俳句を学ぼうとするとき約束事にとられる必要はない。例えば、「季節」や「切れ」に拘泥することがいかに柔軟な精神を狭めるか。束縛から解放された上で、感じたまま必然と思えば使えばいい。せめてもルールを申し上げるな。五七五だ、と梅咲いて庭中に青鯨が来